パッキン　取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用の前に必ずこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
（この説明書は、必ず保管しておいてください。）

安全上のご注意

施工、使用（操作・保守・点検）の前に必ずこの取扱説明書とその他の注意書きをすべて熟読し、正しくご使用ください。機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて熟読してからご使用ください。この取扱説明書では、安全注意事項のランクを「危険」「注意」として区分してあります。

⚠ 危険	取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、死亡又は重傷を受ける可能性が想定される場合。
⚠ 注意	取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、中程度の傷害を受ける可能性が想定される場合、及び物的損害だけの発生が想定される場合。

なお、⚠注意に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。
いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

■使用上の注意

⚠ 注意

- 本製品はキャビネット専用です。キャビネット以外に使用しないでください。
- 次のような場所では使用しないでください。変形、変色、亀裂等が発生する恐れがあります。
  - ●高温となる場所　●低温となる場所　●腐食性ガスのある場所　●火花が直接当る場所
  - ●極度にオイルミストが多い場所
- 直射日光の当るところや高温、多湿で保管しないでください。
- BP11-2CH, 20Fは屋外での使用、オゾンがある場所での使用はお避けください。パッキンが劣化する恐れがあります。
- BP11-20Fは一般に耐油性が高い材質を使用していますが、キャビネット内に油が浸入しないことを保証するものではありません。キャビネットの構造や貼付状況によって油が浸入する場合があります。
- BP11-20FをRAキャビネット、Eキャビネットに使用する場合、横幅600mm以下のキャビネットに使用してください。

■施工上の注意

⚠ 注意

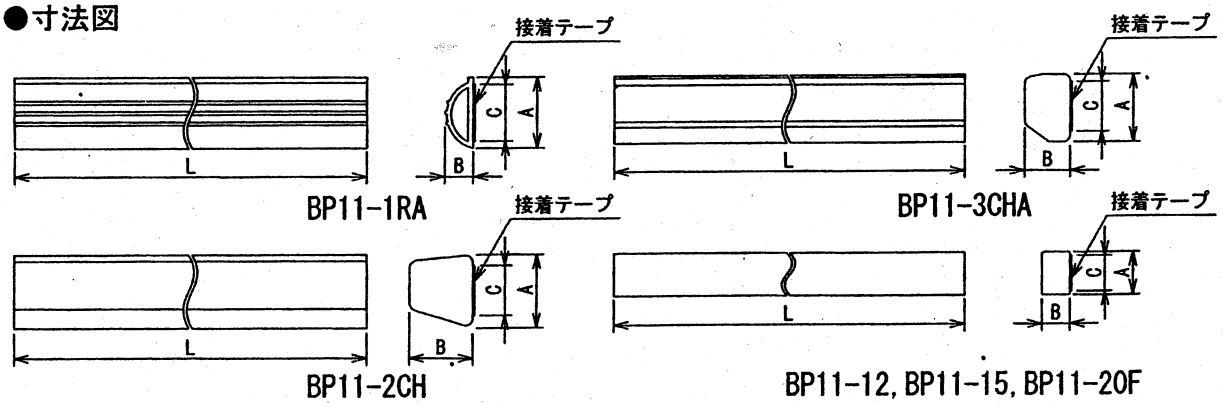
- キャビネットのボデーと扉のクリアランスに注意してください。BP11-12, 15, 20Fは、厚みの40%程度 圧縮する必要があります。パッキンが十分に圧縮されない場合、防水･防塵･防油等の性能が得られない可能性があります。
- コーナー部等の継ぎ目に隙間がないよう取付けてください。水、埃、油が浸入する原因となります。
- 貼付する場所は平滑な面を選び、接着面のゴミ、油、湿気等の汚れはアルコールで除去するか、乾いた清潔なウエスで拭いてから貼付けてください。なおシンナー等の接着面を痛めるものは使用しないでください。

■仕様

品名記号	材質	色彩	長さ(m)	寸法(mm)(注1)			1セット内容	摘要
			L	A	B	C		
BP11-1RA	EPDM	黒	10	20	8	16	1個入	RA, OR, SR, SOR, E用
BP11-2CH	EPDM発泡体(表面薄皮付)	ベージュ		20.5	18	14		CH用(注2)
BP11-3CHA		黒		19	13	14		CH-A, CHB-A, CH-YA, OAS, OAB用
BP11-12				12	8	10		屋内･屋外兼用
BP11-15				15				
BP11-20F	NBR			20	4.5	18		屋内専用

注1) 発泡材のため、寸法にバラツキが出ることがあります。
2) CH形コントロールボックス(CH)は2009年1月頃より順次、新タイプ(CH-A)に変更させていただきます。
3) BP11-2CHと3CHAは互換性がありません。

●寸法図



■材料の基本物性

【記号の意味】◎優　○良　△可　×不可

表示記号	名称	使用温度範囲(℃)	耐熱劣化性	耐油性	耐溶剤性	耐水性	耐酸性	耐アルカリ性	耐候性	耐光性	耐放射線性	耐オゾン性	耐疲労性	耐磨耗性	耐燃焼性
EPDM	エチレンプロピレンゴム	-40～+150	◎	×	△	◎	◎	◎	◎～○	○	△～○	◎	○	○	×～△
NBR	ニトリルゴム	-10～+130	△	◎	△～○	△	○	◎	×～△	△	△～○	×～△	○	○～◎	×～△

注）一般的な材質の数値を表していますのでご注意ください。

(参考文献)
「ゴム材料の選び方･使い方」(オーム社)
宇佐見民雄、大石不二夫 共著

■貼付方法

・貼付する場所は平滑な面を選び、接着面のゴミ、油、湿気等の汚れをアルコール等で除去するか、乾いた清潔なウエスで拭いてから、パッキン裏面の台紙を剥がして貼付してください。なおシンナー等の接着面を痛めるものは使用しないでください。
・低温(5℃以下)では接着効果が低下する場合がありますので、ヒーター等で接着面を暖めてから貼付してください。
・コーナー部は図1のように加工すると防水･防塵･防油効果（防油はBP11-20Fのみ）が高まります。より高い効果を得たい場合は、コーナー部の継ぎ目をシーリング材で埋めてください。
・貼付後、パッキンを指で押すなどして完全に密着するようにしてください。
・貼付けた直後は、剥がれやすい状態なため、しばらくは手を触れないようにしてください。
（完全に密着するまで1日程度かかります。）

●BP11-20Fを使用する場合の推奨寸法

弊社のRAキャビネット及びEキャビネットにBP11-20Fを使用する場合の推奨寸法は下記の表によります。

キャビネット種類	推奨加工寸法(mm)
RA、RAV、SR	W1:(キャビネットヨコ寸法)-32 W2:(キャビネットヨコ寸法)-72 H :(キャビネットタテ寸法)-52
E-A(タテ寸法1200mm以下)	W1:(キャビネットヨコ寸法)-62 W2:(キャビネットヨコ寸法)-102 H :(キャビネットタテ寸法)-82

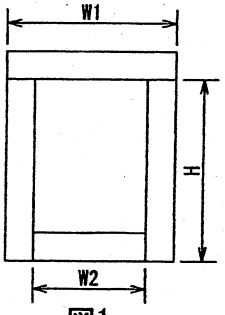


図1

注1) Eキャビネットのタテ寸法1400mm以上のものはキャビネットのボデーと扉のクリアランスが大きいため、使用できません。
2) 横幅600mm以下のキャビネットに使用してください。
3) 推奨寸法はあくまでも目安ですので、実際の作業時には推奨寸法よりも長めに切っておいて、貼付の際に余長分を切り落として調整する方法をお勧めします。
4) RAキャビネット、Eキャビネットでより高い防水・防塵・防油効果を得たい場合は、ハンドル部分の隙間をシーリング材で埋めてください。
例1) RA20-45の場合、W1は400-32=368mm、W2は400-72=328mm、Hは500-52=448mmとなります。
2) E35-57Aの場合、W1は500-62=438mm、W2は500-102=398mm、Hは700-82=618mmとなります。

●BP11-1RAに貼付時のご注意

コーナー部は次のようにすると防水・防塵効果が高まります。
(図2参照)

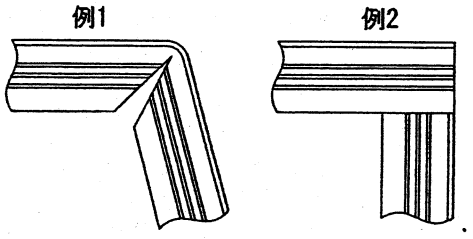


図2

●BP11-2CH, 3CHAに貼付時のご注意

図3のように、大きく傾斜した側を外にして貼付してください。
反対にすると、コーナー部分でうまく曲がりません。

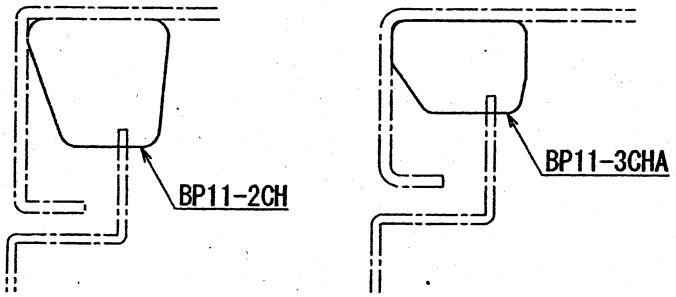


図3

施工業者名	
TEL	施工年月日　　年　　月　　日

仕様等、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。また、ご不明な点がありましたら弊社技術相談室にお問い合わせください。

この取扱説明書の内容は2008年12月現在のものです。

NITO 日東工業株式会社

©NITTO KOGYO CORPORATION

技術相談室／愛知県愛知郡長久手町蟹原2201番地
TEL. 0561(64)0152
http://www.nito.co.jp

日本製